

家 族 状 況 調 書

1 家族の構成

(1) 組合員

| 氏 名 | 生年月日 | 本 俸 | 扶養手当額 | 合 計 | その他の所得 |
|-----|-----------------|-----|-------|-----|--------|
| | S 年 月 日 H | 円 | 円 | 円 | 円 |

① 組合員の氏名・生年月日・本俸(手当以外の給料額)・扶養手当額(認定対象者に対して当該手当の支給がある場合含めた額)・合計額をそれぞれ記入してください。その他の所得(農業等)がある方はそちらも記入してください。

(2) 組合員と同一世帯にあるもの(申告した者だけでなく全員を記入してください。別居している者でも組合員が扶養している場合は記入してください。)

| 氏 名 | 組合員との続柄 | 生年月日 | 組合員と 同・別居 | 職業及び勤務先 | 収入(年額) | 所得税源泉 控除の有無 | 雇用保険 の有無 |
|-----|---------|-------|--------------|---------|--------|----------------|-------------|
| | | 年 月 日 | 同・別 | | 円 | 有・無 | 有・無 |
| | | 年 月 日 | 同・別 | | 円 | 有・無 | 有・無 |
| | | 年 月 日 | 同・別 | | 円 | 有・無 | 有・無 |
| | | 年 月 日 | 同・別 | | 円 | 有・無 | 有・無 |
| | | 年 月 日 | 同・別 | | 円 | 有・無 | 有・無 |
| | | 年 月 日 | 同・別 | | 円 | 有・無 | 有・無 |
| | | 年 月 日 | 同・別 | | 円 | 有・無 | 有・無 |
| | | 年 月 日 | 同・別 | | 円 | 有・無 | 有・無 |

② 組合員と同一世帯にある家族を全員記入してください(別居している者でも組合員が扶養している場合は記入してください)。氏名・続柄(例:父・長男等)・生年月日・組合員と同居か別居か(どちらかに○をお願いします)・職業及び勤務先・収入額(年額)・所得税源泉控除の有無・働いている方は雇用保険に加入しているか否かをそれぞれ記入してください。なお、「所得税源泉控除の有無」の欄は、組合員の給与において所得税法(昭和43年法律第33号)第2条第1項第33号又は第34号に規定する控除対象配偶者又は扶養親族とされている場合に○を附してください。

(3) 認定を受けようとする者の今後1年間に見込まれる収入(所得)内訳 収入(所得)のある者のみ記入してください。

| 氏名 | 区分 | | 給 与 | 国民年金 | 共済 厚生 年金 | 遺族年金 | 農業者 企業 年金 | 事業所得 | その他 | 計 |
|--|----|--|-----|------|----------------|-------------------------|-----------------|------|-----|---|
| | | | | | | | | | | |
| | | | 円 | 円 | 円 | 円 | 円 | 円 | 円 | 円 |
| | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | |
| 注 意 事 項 | | | | | | 添 付 書 類 | | | | |
| 1 「給与」欄は控除前の年間総支給額を記入してください。 | | | | | | ⇒ 雇用証明書又は給与支払証明書又は給与明細書 | | | | |
| 2 各年金欄は現在受給中又は受給することとなる年金の額を記入してください。 | | | | | | ⇒ 直近の年金額のわかるもの | | | | |
| 3 「事業所得」欄は農業、自営業等による総収入から必要経費を差し引いた所得額を記入してください。 | | | | | | ⇒ 確定申告書の控及び収支内訳書の写等の諸経費 | | | | |
| 4 「その他」欄は不動産・配当金・及び傷病手当金等の額を記入してください。 | | | | | | ⇒ 確定申告書の控の写等金額の確認できる書類 | | | | |

③ 認定を受ける被扶養者で、収入がある方はご記入をお願いします。今後一年間に見込まれる収入額をお書きください。「給与」欄⇒控除前の年間総収入を記入してください。各種「年金」欄⇒現在受給している・もしくはこれから受給することになる年金の額を記入してください。「事業所得」欄⇒農業・自営業等をされている方は総収入から必要最低限の経費(共済組合が必要経費として認めている経費)を引いた額を記入してください。「その他」欄⇒不動産収入・配当金収入・傷病手当金等、他の欄に当てはまらない定期的な収入がありましたら記入してください。

2 家族の状況（認定の申告をしようとする者については扶養の事実及び扶養しなければならない事実等を具体的に記入してください。）

| |
|--|
| |
| |
| |
| |
| |
| |
| |
| |

④

家族の方の状況（例：働いている・年金を受給している等）を記入してください。
認定を受ける被扶養者については、どうして扶養しなければならないのか（例：病気のため働くことができない等）、また実際に扶養しているかどうかを具体的に記入してください。

上記のとおり家族の状況を報告いたします。

山梨県市町村職員共済組合理事長 様

平成 年 月 日
組 合 員

住 所

氏 名

㊞

⑤

申告年月日と組合員の住所氏名を記入し、押印してください。

調査の結果上記のとおり相違ないことを証明する。

平成 年 月 日

所属所長

印

⑥

証明年月日と所属所長（市町村長・一部事務組合管理者）職名・氏名を記入し押印してください。

給与事務担当者の意見

（組合員によって生計を維持されていることについて貴殿の率直な意見を記入してください。）

| |
|-----------|
| |
| |
| |
| |
| |
| |
| |
| |
| 給与事務担当者氏名 |

㊞

⑦

給与事務担当者から見て、認定を受ける被扶養者が、組合員によって生計を維持されているかどうか、率直な意見を記入してください。最後に給与事務担当者の氏名と押印をお願いします。